

先週の回答



「だから二人の足の片方ずつを紐とか縄で結んで走る競争、運動会なんかでやるだろう」

「すると、二人だと三人四脚？ 四人だと四人五脚？ 十人だと十人十一脚っていうの？」

「多人数の場合は、ひっくるめてムカデ競争という」

「何で二人の場合だけなの？」

「気持ちだよ、気持ち。足を結んで心一つにすることのたとえだ」

「たとえば？」

たとえのその一。お見合いの席で対面した二人の会話。

男「失礼ですが、おいくつですか？」

女「二十（はたち）になりましたの」

男「えつ」と顔を突き出してまじまじと

相手の顔を見る（いくら何でも二十はねーだろー）。

女「お疑いになりますの。だったらはっきりさせましょう」

男「どうやって？」

女「あたくしの二歳年上の姉に聞いてください」と袖の袂からケータイを取り出して、姉にかける。

ケータイに出た姉に、

男「お姉さまですか」

姉「はい、あたくし姉の小夜子です」

男「大へん失礼ですが、あなたのお歳はおいくつですか？」

姉「二十二です」

男、ケータイを返して「納得しました。」

じつは姉は四十八歳だが、若返り声が得意だった。

「これは一例にすぎないが、これを姉妹

の二人三脚という。わかったか」

「ほかに例は？」

「大きな声では言えないが、妻がやたらなとこに顔を出して響聲をかってても、夫の権力で庇ってうやむやにする、どっかの総理大臣夫婦も二人三脚の見本だな」

「ママも二人三脚は得手だね」

「パパとか？」

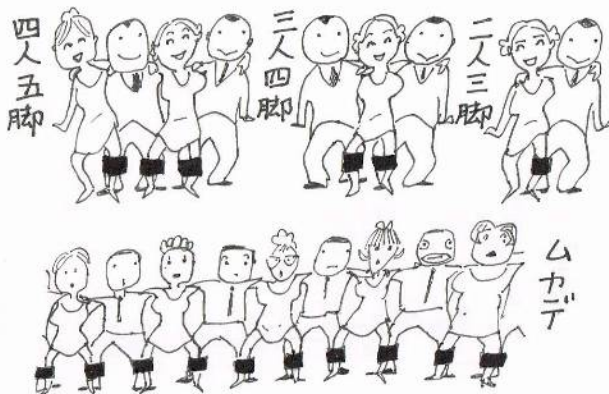
「どっかのおじさんと」

「・・・？」

「いつだったか足を揃えて二人三脚で入って行ったの見たよ」

「どこへ？」

「駅の向こう側にあるラブホテルに」



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。